

算数オンライン塾 3月16日の問題 解説

(解説)

(1) 1巡目は奇数が捨てられて、2の倍数が残り、2巡目は2、6、10、となくなりますから、4の倍数が残ります。

3巡目は4、12、20 となくなるので8の倍数が残ります。

現在残っているのは8、16、24、32...

すると4巡目は16の倍数、5順目は32の倍数が残ります。

この段階で残っているのは

32、64、96、128

32→96→64 と捨てられますから、128が残ります。

(答え) 128

(2) 1巡目に2の倍数が残ります。

2順目で4の倍数が残っていきませんが、150が消えたところで、次は4が残り8が消え、12が残
り16が消え、20が残ります。

つまり、3順目に残るのは「8の倍数+4」の数です。150が消えたので、今のところ一番最後
は148ですが、これは8の倍数+4なので残ります。

すると4巡目には4が消えますから、「16の倍数+12」が残ることになります。最後は148で
すが、148はここで消えます。

ここまでに残っている数は

12、28、44、60、76、92、108、124、140です。

12が残し、28が消えます。

5巡目には「32の倍数+12」が残るので、

12、44、76、108、140

となり、140は残り12が消えます。

ここで残るのは44と108 140が消えたので、44が残し108が消えて、最後は44が残ります。

(答え) 44